

報道発表資料の配付日時 4月17日(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	平成31年度「北海道新技術・新製品開発賞」の募集について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では本道工業等の技術開発を促進し、新産業の創出や既存産業の高度化を図るため、平成10年から道内の中小企業者等が開発した優れた新技術・新製品に対し北海道新技術・新製品開発賞表彰を行ってきており、昨年までに、計143件の特色ある技術や製品を表彰しています。</p> <p>平成31年度の本表彰について、4月17日(水)から6月14日(金)まで募集を行っておりますので、お知らせいたします。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【表彰対象】 平成29年度以降に開発や商品化された、新規性又は独創性が高い新技術・新製品(その一部を構成する原材料や部品、中間製品を含みます。)</p> <p>【表彰の種類】 (1) 表彰は次の2部門とします。 ア ものづくり部門 イ 食品部門 (2) 部門ごとに次の賞を設け、「新規性・独創性」、「技術的優位性」、「市場性」等を審査し、特に優れたものなどに対し次のとおり知事から表彰状等を贈呈します。 ア 大賞 1件 イ 優秀賞 2件 ウ 開発奨励賞 2件程度</p> <p>【応募資格】 (1) 道内に事業所または研究開発拠点を有する中小企業者、中小企業団体、農林漁業者、農林漁業団体及び個人。 (2) 上記(1)を主要な構成員としたグループ</p> <p>【応募方法】 関係団体(市町村、経済団体、金融機関、中小企業等の支援機関、業種別団体及び学術機関)からの推薦、または自薦により期限までに応募書類を提出</p> <p>【応募期限】 平成31年6月14日(金)</p> </div>		
参考	<p>※経済部科学技術振興室のホームページでも募集の詳細をお知らせしています。 http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kgs/H31shinseihinkaihatsushou.htm</p>		
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク	北海道経済記者クラブ	
担当(連絡先)	<p>経済部 産業振興局 科学技術振興室 技術支援グループ (担当:田中) TEL:011-231-4111(内線:26-868)、 011-206-6478(ダイヤルイン)</p>		

平成31年度「北海道新技術・新製品開発賞」応募要領

1 表彰の趣旨

本道工業等の技術開発を促進し、新産業の創出や既存産業の高度化を図るため、道内中小企業者等が開発した優れた新技術・新製品を表彰します。（主催：北海道）

2 表彰の対象

前々年度以降に開発や商品化された、新規性及び独創性が高い新技術・新製品^{※1}（その一部を構成する原材料や部品、中間製品を含みます）。

※1「新規性及び独創性が高い新技術・新製品」とは

- ・既存の製品と比較して新規性・独創性を主張できるもの
- ・特許及び実用新案権の出願を行ったもの

なお、表彰の対象には、次のものは含みません。

- ア 設計、企画段階のもの
- イ 単にデザインや形状等の変化にとどまり、性能・品質改善が伴わないもの
- ウ 食品製造業等で単に既存製品の味付け・風味を変更しただけのもの
- エ 本表彰の受賞歴のあるもの

3 表彰の種類及び表彰の基準

(1) 表彰は次の2部門とし、各部門の対象は「日本標準産業分類」の次に掲げる業種に関する新技術・新製品とします。（どちらの部門に該当するかは、事務局にて区分します。）

ア ものづくり部門

- ・大分類「製造業」のうち、下記イの「食品部門」以外のもの
- ・大分類「情報通信業」のうち、「情報サービス業」

イ 食品部門

- ・大分類「製造業」のうち、「食料品製造業」及び「飲料・たばこ・飼料製造業」

(2) 部門ごとに次の賞を設け、「新規性・独創性」、「技術的優位性」、「市場性」等を審査し、知事から表彰状等を贈呈します。

ア 大賞（1件）

応募のあった中で、特に優れたもの

イ 優秀賞（2件）

応募のあった中で、優れたもの

ウ 開発奨励賞（2件程度）

応募のあった中で、審査において一定の水準を満たしたものの。

4 応募資格

(1) 道内に事業所又は研究開発拠点を有する中小企業者^{※2}、中小企業団体^{※3}、農林漁業者^{※4}、農林漁業団体^{※5}及び個人。

※2「中小企業者」とは、資本金3億円以下又は従業員300人以下の企業及び個人とする。

※3「中小企業団体」とは、事業協同組合、事業協同小組合、企業組合及び協業組合とする。

※4「農林漁業者」とは、農業者、林業者及び漁業者とする。

※5「農林漁業団体」とは、農業協同組合、農事組合法人、漁業協同組合、漁業生産組合、水産加工業協同組合、森林組合及び生産森林組合とする。

(2) 上記4の(1)を主要な構成員としたグループ

5 応募方法

関係団体等^{※5}からの推薦または自薦によるものとします。

※5「関係団体」とは、市町村、経済団体、金融機関、中小企業等の支援機関、業種別団体及び学術機関とする。

(1) 提出書類

応募に当たっては、「北海道新技術・新製品開発賞」応募申込書に記載し、添付資料とともに各2部提出してください。

(2) 提出期限

平成31年6月14日(金)まで (※郵送の場合は当日消印有効)

(3) 提出先及びお問い合わせ先

〒060-8588

札幌市中央区北3条西6丁目

北海道経済部産業振興局科学技術振興室技術支援グループ

担当：田中

TEL：011-206-6478 FAX：011-232-1063

(4) その他

応募書類については、北海道のホームページからダウンロードできますのでご利用ください。(過去の受賞事例も掲載しておりますのでご参照ください。)

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kgs/H31shinseihinkaihatsushou.htm>

6 選考の方法及び受賞者への通知

有識者等から意見を聴取し、「北海道新技術・新製品開発賞選考会議」により候補者を選考の上、知事が受賞者を決定します。

(応募者や推薦者によるプレゼンテーションは行いません。)

なお、応募者及び推薦者に受賞の結果を通知します(平成30年10月予定)。

7 表彰式等

平成31年10月に表彰式を実施する予定です。

また、「第33回北海道技術・ビジネス交流会」において、受賞製品等の展示を行う予定です。

【第33回北海道技術・ビジネス交流会】

日 程：平成31年11月7日(木)、8日(金)

会 場：アクセスサッポロ(札幌市白石区流通センター4丁目)

※詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.business-expo.jp/index.html>

業 種 一 覧 表

日本標準産業分類（平成19年11月改定）

大分類	中分類	業 種 名
製 造 業	9	食料品製造業
	10	飲料・たばこ・飼料製造業
	11	繊維工業
	12	木材・木製品製造業（家具を除く）
	13	家具・装備品製造業
	14	パルプ・紙・紙加工品製造業
	15	印刷・同関連業
	16	化学工業
	17	石油製品・石炭製品製造業
	18	プラスチック製品製造業
	19	ゴム製品製造業
	20	なめし革・同製品・毛皮製造業
	21	窯業・土石製品製造業
	22	鉄鋼業
	23	非鉄金属製造業
	24	金属製品製造業
	25	はん用機械器具製造業
	26	生産用機械器具製造業
	27	業務用機械器具製造業
	28	電子部品・デバイス・電子回路製造業
	29	電気機械器具製造業
	30	情報通信機械器具製造業
31	輸送用機械器具製造業	
32	その他の製造業	
情 報 通 信 業	39	情報サービス業（ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業）

北海道新技術・新製品開発賞 受賞企業一覧（平成26～30年度）

年度	賞	企業名	受賞製品名	所在地	推薦者名	
H26	ものづくり部門	大賞	(株) ASCo	ニードルレスインジェクター	札幌市	(公財)北海道中小企業総合支援センター
		優秀賞	(株) スマートサポート	軽労化アシストスーツ「スマートスーツ」	札幌市	自薦
			(株) 北海コーキ	穿孔路渠機「カットドレーン」	北見市	(一社)北見工業技術センター運営協会
	食品部門	大賞	曲イ田中酒造(株)	アロニア酒「小樽美人」	小樽市	小樽商工会議所
		優秀賞	(株) もりもと (有) 播田農園	冷やしあずき きたるまん 干しの玉様しいたけ	千歳市 七飯町	自薦 (公財)函館地域産業振興財団
H27	ものづくり部門	大賞	(株) ニッコー	ハイウオリティオープン「イノバ」	釧路市	自薦
		優秀賞	(株) メディカルプロジェクト	浴槽見守りセンサシステム	札幌市(静岡市)	自薦
			札幌ベニヤ(株) 志門工場	耐腐性フローリング「鋼ハード」	白糠町	(公財)釧路根室圏産業技術振興センター
	食品部門	大賞	(有) 釧路フィッシュ	釧路産塩さば ホエー仕込み	釧路市	釧路市
		優秀賞	北海道乳業(株) 函館ひろめ堂(株)	はっ酵乳「生乳ヨーグルト」 糖化熟成技術によるコンブ葉料を用いたふりかけ	函館市	自薦 (公財)函館地域産業振興財団
H28	ものづくり部門	大賞	(株) トーエー産業	特許 刺込式 網仕立	根室市	根室市
		優秀賞	(株) ササキ工業	Premios Loud L250	旭川市	自薦
			(株) 富貴堂コーザック	営業クラウドシステム「しっかりファーム」	旭川市	(一社)旭川産業創造プラザ
		開発奨励賞	(株) ネクステック	電源自給マルチGNSS固定基準局装置並びに移動局技術	札幌市	自薦
			(株) 北海コーキ	農家がワラ残液で簡単に排水改良できる有機補助剤「カッツソイラー」	北見市	(一社)北見工業技術センター運営協会
	食品部門	大賞	(株) 山下水産	北海道産未利用海藻「ダルス」を活用した製品 海のパセリ「ダルス佃煮」	寿都町	(公財)函館地域産業振興財団
		優秀賞	曲イ田中酒造(株)	カムイトノト	小樽市	小樽市
			(株) 豆蔵	幻の大豆「黒千石納豆」を発芽させた機能性納豆「なんとみことな発芽黒千石なとう」	札幌市	(公財)北海道中小企業総合支援センター
		開発奨励賞	北海道はまなす食品(株)	季節限定納豆シリーズ(ほんのりさくら香る納豆、夏納豆産レモン、きのこ旨だれ納豆、冬納豆 黒豆金粉納豆)	北広島市	北海道納豆工業組合
			(株) ヤマオ	北の山ワサビそのまま無添加すりおろし	芽室町	(株)北洋銀行帯広西支店
H29	ものづくり部門	大賞	株式会社アイワード	顔色カラー写真のデジタルズ復元	札幌市	(公財)北海道中小企業総合支援センター
		優秀賞	株式会社三英 TTF事業所	卓球台 infinity(インフィニティ)	足寄町	足寄町
			株式会社テック資材販売	排湯利用排気熱交換器	札幌市	自薦
		開発奨励賞	株式会社レアックス	統合型孔内計測システムを用いたポアホールの可視化・検証技術	札幌市	(独)中小企業家連盟整備課北海道支部 (株)北洋銀行北7支店
			株式会社電制	ウェアラブル体内時計調節器 ルーテグラス	江別市	自薦
	食品部門	株式会社セテック	排煙乾式脱炭の効率化とローコスト化技術 高効率乾式脱炭装置	札幌市	自薦	
		大賞	一八興業水産株式会社	ニシンのオリーブオイル漬け 「にしんすば」	岩内町	(公財)北海道科学技術総合振興センター
		優秀賞	新札幌乳業株式会社	よーぐるどのお酒 響あそび	札幌市	自薦
			そらち南農業協同組合 有限会社ほんだ菓子司	運産とうもろこしで作った「コーングリッツ」で、新感覚のポンスナック「ポンスナック」を作る	栗山町 砂川市	栗山町 砂川市
		開発奨励賞	株式会社八剣山さっぽろ地ワイン研究所	本格スイードワイン「北海道産ワイン(高糖度純粋)」	札幌市	(株)北洋銀行北7支店
函館真昆布風味活用研究会	昆布たっぷりのだしパックとその製品化技術		函館市	(公財)函館地域産業振興財団		
H30	ものづくり部門	大賞	株式会社武田鉄工所	小型バイオマス燃焼機	帯広市	(公財)北海道中小企業総合支援センター
		優秀賞	株式会社昭和冷凍プラント	冷凍食品の高鮮度を実現した「窒素を用いた酸化抑制凍結システム」	釧路市	(公財)釧路根室圏産業技術振興センター
			株式会社カムイ電子	リハビリテーションシステム「ステップアイ」	豊別市	(公財)室蘭テクノセンター
		開発奨励賞	株式会社エコニクス	海洋モニタリングセンサを備えた多機能水中カメラ	札幌市	(公財)北海道中小企業総合支援センター
			株式会社仁光電機	ゼニガタアザラシの選抜技術	函館市	(公財)函館地域産業振興財団
	食品部門	大賞	伊勢ファーム テーズ工房	酒粕ブルーチーズ「旭川」	旭川市	(一社)旭川産業創造プラザ
		優秀賞	株式会社丸勝	食べる豆ジュレドレ	帯広市	自薦
			株式会社ホクビー	穴のあいたビーフハンバーグ	石狩市	自薦
		開発奨励賞	株式会社イリエ船橋商店	北海道産ヶ岳の軽石を活用した魚の塩干品「北海道・産部 軽石干し」	鹿部町	(公財)函館地域産業振興財団
			ひやま漁業協同組合 江差ナマコ協同組合販売促進課	フリーズドライナマコ「推山海参(ヒヤマハイシェン)」	江差町	(公財)北海道科学技術総合振興センター

平成31年度 北海道新技術・新製品開発賞 募集のお知らせ

●表彰対象

前々年度以降に開発や商品化された、新規性又は独創性が高い新技術・新製品
(その一部を構成する原材料や部品、中間製品を含みます。)

●表彰の種類

(1) 表彰は次の2部門とします。

ア ものづくり部門 イ 食品部門

(2) 部門ごとに次の賞を設け、「新規性・独創性」、「技術的優位性」、「市場性」等を
審査し、特に優れたものなどに対し次のとおり知事から表彰状等を贈呈します。

ア 大賞 1件 イ 優秀賞 2件 ウ 開発奨励賞 2件程度

●応募資格

(1) 道内に事業所または研究開発拠点を有する中小企業者、中小企業団体、農林漁業者、
農林漁業団体及び個人。

(2) 上記(1)を主要な構成員としたグループ

●応募方法

- ・提出書類：「北海道新技術・新製品開発賞」応募申込書、添付資料
- ・提出期限：平成31年6月14日(金)※郵送の場合は当日消印有効
- ・提出先：北海道経済部産業振興局科学技術振興室技術支援グループ(担当：田中)

電話：011-206-6478

FAX：011-232-1063

※応募詳細・応募書類については、ホームページをご覧ください。

URL：<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kgs/H31shinseihinkaihatsushou.htm>

●受賞者の決定

平成31年10月に表彰式を実施する予定です。

受賞技術・製品は「北海道技術・ビジネス交流会(ビジネスEXPO)」の展示ブースで、
PRの予定です。

※北海道技術・ビジネス交流会(<http://www.business-expo.jp/>)

【日時】平成31年11月7日(木)、8日(金)

【会場】アクセスサッポロ(札幌市白石区流通センター4丁目)

●表彰企業プレミアムパッケージ事業

道では表彰等を受けた企業の認知度向上や販路拡大など、さらなるステップアップを図る
ため、企業の取組や商品のPRなどを支援しています。

(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/award.htm>)

- ・受賞技術・製品を道庁本庁舎1階道政広報コーナー等でPR
- ・中小企業総合振興資金による融資(資金使途 事業資金、融資金額1億円以内)
- ・道発注工事の総合評価落札方式における評価項目で加点(建設業者) など